

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	510 都市計画審議会開催事業					
予算科目	01-080401-11 都市計画審議会に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約	119			係名	都市計画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	都市計画法、つくば市都市計画審議会条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民・事業者
目的	各種都市計画を定めるにあたり、調査・審議し、都市行政の円滑な運営を図る。
概要 (取組内容)	つくば市の都市計画行政推進に必要な、都市計画決定（用途地域、道路、公園、地区計画等）の案件について、調査、審議を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	764	616	616	616	
	決算額	(千円)	236	244	423	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	236	244	423	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,774	6,126	4,896	4,896	4,896	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.90	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	2.45	46.00	46.00	46.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報配信
企画・立案、計画	特になし
実行	ホームページでの情報配信
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	都市計画審議会の開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	2.0	2.0	4.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	年4回（7月、10月、1月、3月）都市計画審議会を開催し、諮問5件、報告6件を行った。諮問及び報告案件について審議され、都市行政の円滑な運営を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	516 都市計画決定事務事業					
予算科目	01-080401-12 都市計画事業推進に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約	119			係名	都市計画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	法定受託事務	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市都市計画マスタープラン2015 つくば市立地適正化計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	都市計画法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民
目的	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、国土の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与する。
概要 (取組内容)	区域区分、用途地域等の土地利用に関するものや、道路・下水道・公園などの都市施設に関するもの、土地地区画整理事業などの市街地開発事業に関するもの及びまちづくりに必要な地区計画などの各種都市計画を定める。 都市計画の情報をデジタルで管理し、情報提供を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	9,651	8,605	49,185	62,605	
	決算額	(千円)	11,599	6,910	6,180	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	10,466	6,910	6,180	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	354	0	0	0	0
		その他	(千円)	779	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,239	13,637	8,595	8,595	8,595	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	2.00	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	40.20	15.00	162.00	162.00	162.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	公聴会、住民説明会、ホームページでの情報配信
企画・立案、計画	つくば市都市計画審議会
実行	ホームページでの情報配信
評価、検証	つくば市都市計画審議会

指標の推移

1	指標名	都市計画の決定数（都市計画変更を含む。）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	2.0	5.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	都市計画の決定及び変更により、望ましい土地利用への誘導を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	518 屋外広告物申請許可事業					
予算科目	01-080401-13 屋外広告物の管理に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	街並み景観係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市景観計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	屋外広告物法、つくば市屋外広告物条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	事業者
目的	市内における屋外広告物の適正誘導を図り、良好な景観の形成、風致の維持及び公衆への危険防止を図る。
概要 (取組内容)	つくば市屋外広告物条例に基づく許可を行う。 屋外広告物の許可制度の周知等を推進する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	823	494	425	425	
	決算額	(千円)	718	512	187	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	718	512	187	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,854	10,218	8,474	8,566	8,566	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.50	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	289.83	7.00	112.00	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ及び広報つくばでの情報発信
企画・立案、計画	つくば市景観審議会
実行	ホームページ及び広報つくばでの情報発信
評価、検証	つくば市景観審議会

指標の推移

1	指標名	つくば市屋外広告物条例に基づく許可の申請件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	287.0	234.0	299.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	つくば市屋外広告物条例の適正な運用や市ホームページ等での周知活動により、無秩序な広告物の掲出を防止し、街並み景観、道路沿道景観、都市景観等の維持保全が図られた。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	519 違反広告物除却事業					
予算科目	01-080401-13 屋外広告物の管理に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約	81			係名	街並み景観係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市景観計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	屋外広告物法、つくば市屋外広告物条例			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民・事業者
目的	違反広告物を減少させるとともに、良好な街並み景観の保全を図る。
概要 (取組内容)	研究学園地区内、幹線道路沿線その他違反広告物の多い特定の地域において、簡易に除却できる違反広告物の定期的な除却を行う。 茨城県まちの違反広告物追放推進制度に基づき、地域のボランティア団体を推進団体に認定し、地域における違反広告物の除却を推進する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,253	1,911	610	610	
	決算額	(千円)	1,615	1,038	550	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1,615	1,038	550	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	6,807	3,417	3,417	3,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	1.00	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	2.50	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	広報つくばでの情報発信、チラシの配布
企画・立案、計画	つくば市景観審議会
実行	広報つくばでの情報発信、チラシの配布
評価、検証	つくば市景観審議会

指標の推移

1	指標名	違反広告物確認のパトロール実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0	24.0
	実績	52.0	38.0	40.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	業務委託及び市職員による違反広告物確認のパトロール実施回数						

2	指標名	違反広告物の除却活動日数 (日)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	76.0	64.0	54.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	ボランティア団体による違反広告物の除却活動日数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	業務委託及び市職員による定期的なパトロールを実施したことにより、市内の景観保全が図られた。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	521 下水道特別会計繰出事業					
予算科目	01-080401-14 下水道事業会計繰出金			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	都市計画係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民
目的	一般会計から下水道事業特別会計へ繰出しを行い、下水道事業の整備推進を図る。
概要 (取組内容)	一般会計から下水道事業特別会計へ繰出しを行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,004,796	2,144,381	2,009,953	1,986,578	
	決算額	(千円)	2,588,710	1,067,757	1,976,425	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,434,646	1,067,757	1,976,425	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	154,064	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	680	684	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	一般会計から繰出しを行い、下水道事業の整備推進を図ることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	522 景観形成事業					
予算科目	01-080401-16 都市景観の形成に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	街並み景観係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市景観計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	景観法、つくば市景観条例、つくば市幹線道路の沿道の景観形成に関する指導要綱、つくば市再生可能エネルギー発電設備の設置手続に関する要綱			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民・事業者
目的	良好な景観の形成を推進する。
概要 (取組内容)	市民への情報提供や意識啓発、専門講習等の受講 景観協定に関する指導及び認可、景観審議会の開催 景観法に基づき、条例で定める一定規模を超える建築行為等について計画内容を届出させ、審査する。 幹線道路の沿道において、一定規模を超える建築行為について計画内容を提出させ、協議を行う。 一定規模以上の再生可能エネルギー発電設備の設置について計画内容を届出させ、適正な設置、管理を誘導する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,828	1,344	1,259	1,259	
	決算額	(千円)	1,134	503	464	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	253	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	881	503	464	0	0
人件費	人件費計	(千円)	9,349	10,293	9,079	9,371	9,371	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.30	1.50	1.30	1.30	1.30
		正職員時間外勤務	(時間)	215.75	37.75	80.00	200.00	200.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	つくば市景観審議会
実行	ホームページでの情報発信
評価、検証	つくば市景観審議会

指標の推移

1	指標名	景観形成重点地区数（累計）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	16.0	16.0	16.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市景観条例第8条の規定に基づき指定する「景観形成重点地区」の数						

2	指標名	つくば市景観審議会開催回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	3.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	景観法に基づく行為の届出等審査件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	56.0	52.0	54.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	再生可能エネルギー発電設備の届出件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	15.0	9.0	9.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	幹線道路の沿道の景観形成に関する協議書提出件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	1.0	2.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・景観審議会での審議や届出対象行為を景観形成基準に基づき規制誘導することにより、良好な景観の維持・形成を図った。 ・一定規模以上の発電設備の設置について、ガイドライン及び要綱に基づき誘導することにより、適正な設置・管理を図った。 	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	—	法令等により市の実施が定められている。
優先度	—	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	526 地域まちづくり支援事業						
予算科目	01-080401-19 地域まちづくり支援に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課		
市長公約				係名	都市計画係		
戦略プラン				新規・継続	継続		
				事業分類	自治事務（任意）		
				事業体制	職員のみ		
個別計画				事業期間	毎年度		
根拠法令等	つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則			SDGs	11住み続けられるまちづくりを		

事業の概要

対象	市民					
目的	市民等による自発的な地域まちづくり活動の状況に応じた支援を行い、「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図る。					
概要 (取組内容)	規則に基づき、市民等が地域で行うまちづくりについて、その活動状況を初期段階から4段階に分類し、それぞれの段階に応じた支援を行う。支援方策としては、市民向けの講座の開催や、登録グループ等へのまちづくり専門家の派遣、活動資金の助成等を行う。					

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,901	1,300	1,243	1,243	
	決算額	(千円)	397	154	679	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	394	154	679	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	3	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,905	6,923	6,946	6,946	6,946	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	49.30	50.00	46.00	46.00	46.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報配信
企画・立案、計画	意見交換
実行	ホームページでの情報配信
評価、検証	イベント開催時のアンケート

指標の推移

1	指標名	登録グループ数（累計）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	12.0	11.0	11.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	まちづくりアドバイザーの派遣により、推進団体の活動への助言を行うことができた。 助成金の交付により、地域まちづくり活動をより一層活発に行うことができた。 市民向け講座の開催により、参加者の都市計画への理解を深めることができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	527 つくばエクスプレス沿線コミュニティ補助事業						
予算科目	01-080411-11	沿線コミュニティ支援に要する経費				担当部課	都市計画部都市計画課
市長公約						係名	事業調整係
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画						事業期間	毎年度
根拠法令等						SDGs	11住み続けられるまちづくりを

事業の概要

対象	TX沿線開発地区内に転入してきた住民、TX沿線開発地区周辺集落の住民
目的	つくばエクスプレス沿線開発区域及びその周辺集落の良好な地域社会と新たなコミュニティ形成のほか、賑わいの創出を図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協議会においては、視察研修や各種勉強会を実施することにより、住みよいまちづくりに向けた知識の習得、清掃や防犯活動を通じた安心安全な住環境の創出を図る取組みなどの支援を行う。 ・各駅前イルミネーション実行委員会においては、イルミネーションの装飾や点灯式開催にあたり必要な支援を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	2,795	1,670	2,344	2,344	2,344	
	決算額	(千円)	2,606	1,433	2,157	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,606	1,433	2,157	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,749	3,499	3,532	3,417	3,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	40.00	47.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	イルミネーションは駅前広場や歩道部分に設置することになるため、設置場所などについて市の施設管理者と協議しながら進めている。
企画・立案、計画	実行委員会ごとにイルミネーションの装飾や点灯式の内容を考え、補助金で賄えない分については協賛金を集めるなどして対応している。
実行	実行委員会が主体となって、点灯式の準備やイルミネーションの装飾を行う。
評価、検証	イルミネーションの取付けなどに欠陥があった場合には、次年度に取付け方法を見直すなどの対応をしている。

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各イルミネーション実行委員会に対しては、令和元年度に行われた監査結果を踏まえた対応を促している。コロナの影響で昨年度に引き続き今年度も点灯式の開催を見送ったが、補助金交付の条件や繰越額の上限などについて周知するなどし、補助金が適正に使用されるよう対応をしている。	
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・島名地区まちづくり協議会においては、交付した補助金を活用し、上河原崎地区で市民緑地を予定する箇所へ植樹を行った。 ・各駅前イルミネーション実行委員会によりイルミネーションの装飾が行われ、駅周辺の住民同士が交流する機会を創出した。 	
課題	業務	まちづくり協議会、3駅前実行委員会ともに、年度末に実績報告が提出されるため、他の年度末業務と重複し、業務が繁忙する。
	組織、予算等	コロナの影響で、昨年度に引き続き今年度もイルミネーションの点灯式を見送ったが、点灯式を開催することになれば3駅同時に行うため、係のみでの対応は難しく、課内での応援体制が必要となる。
改善目標	引き続き、まちづくり協議会、各イルミネーション実行委員会に対して、過年度の監査結果を踏まえた対応を周知し、補助金が適正に活用されるよう促していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	528 つくばエクスプレス沿線まちづくり事業					
予算科目	01-080413-11	つくばエクスプレス関連土地区画整理	担当部課	都市計画部都市計画課		
市長公約			係名	事業調整係		
戦略プラン			新規・継続	継続		
			事業分類	自治事務（任意）		
			事業体制	職員のみ		
個別計画	研究学園都市計画事業（一体型）特定土地区画整理事業			事業期間	毎年度	
根拠法令等	土地区画整理法			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	TX沿線開発地区内の土地の所有者及び居住者、土地区画整理事業施行者（茨城県）
目的	土地区画整理事業者（茨城県）と調整を行い、土地区画整理事業の円滑な進捗を図る。
概要 (取組内容)	毎年度茨城県とつくば市とで費用負担協定書を締結し、負担金の支払いを行う。なお、茨城県は国の補助金と市からの負担金を合わせ土地区画整理事業を施行する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	322,425	296,231	196,743	89,871	20,421	
	決算額	(千円)	175,002	199,604	196,613	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	17,702	20,104	19,813	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	157,300	179,500	176,800	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,392	3,425	3,425	3,417	3,417	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	10.00	3.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	事業計画を変更する際には、地権者や周辺住民向けに説明会を開催し、変更内容などについて説明する機会を設けている。
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	TX沿線5地区の都市基盤整備進捗率(区画整理事業費ベース) (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	97.9	98.6	99.1	99.6	100.0	100.0
実績	97.9	98.5	99.1	0.0	0.0	0.0	
指標の概要	TX沿線開発5地区の都市計画道路（市道部分）における、つくば市負担金9,685,551千円に対する負担済額。						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	都市計画道路（市道）の整備に要する経費の一部を負担した結果、土地区画整理事業の進捗につながった。	
課題	業務	これまでどおり、土地区画整理事業施行者（茨城県）と負担金額の調整をしながら、負担金の協定・変更協定の締結、支払手続を円滑に進める。
	組織、予算等	今後の土地区画整理事業の事業計画変更も見据えて負担金額の調整を行っているが、地権者交渉の難航で不透明な部分があり、今後も変更になる可能性もあるため、引き続き土地区画整理事業施行者（茨城県）との協議・調整が必要となる。
改善目標	事業が終盤に差し掛かっており、負担金は概ね見通しがついてきたが、土地区画整理事業では様々な課題が顕在化してきているため、事業が円滑に進められるよう、引き続き土地区画整理事業施行者（茨城県）と情報交換を行いながら、柔軟に対応していくことが必要となる。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	529 景観緑地のあるまちづくり推進事業					
予算科目	01-080411-12 景観緑地のある住宅地に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	事業調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくば市景観緑地に関する要綱			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	景観緑地の所有者及び居住者
目的	住宅地と一体となった良好な景観を形成し、市民生活の向上と地域社会の健全な発展に資する。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・土地所有者は管理組織を結成し、市が承認した整備・管理計画書に基づき緑地を整備・管理する。 ・市は、計画書に基づいて整備された緑地の所有者と地上権設定契約を締結し、景観緑地を設置する。 ・管理組織は、市からの地代をもとに景観緑地の管理を行う。 ・緑地の所有者が変更になった場合には、新たな所有者と地上権承継契約を締結する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	8,791	6,243	6,064	5,950	6,100	
	決算額	(千円)	7,893	5,575	5,445	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	7,893	5,575	5,445	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,210	10,299	10,288	10,251	10,251	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	1.50	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	40.00	15.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	管理組合ごとに作成し、市が承認した景観緑地の整備・管理計画書に基づいて、緑地の管理が進められている。
企画・立案、計画	地代や管理組合費をもとに、管理組合ごとに景観緑地に係る年間の維持管理計画の立案をするとともに、景観協定やガイドラインを作成し、良好な景観形成に努めている。
実行	管理組合ごとに造園業者へ委託し景観緑地の維持管理を行うとともに、新たに家や外構を施工する際には景観協定やガイドラインを遵守しているかの審査を専門家へ依頼している。
評価、検証	これまでの維持管理の実績などを検証し、次年度の維持管理計画を立案する際に役立てている。

指標の推移

1	指標名	景観緑地の累計面積 (ha)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
	実績	2.7	2.8	2.8	0.0	0.0	0.0
指標の概要	中根・金田台地区における景観緑地の面積（約4.1ha）						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	地上権設定契約の新規契約数の伸びは鈍化しているが、管理組合や近隣の不動産業者と連絡を取り合い、景観緑地の所有者が変更になった際に、地上権設定契約内容の承継に関する契約手続きが進められた。
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらの森で新たに2区画（計355.66㎡）と地上権設定契約を締結した。 ・春風台で4区画、春風台北部で1区画、さくらの森で4区画、流星台で6区画と地上権設定契約内容の承継に関する契約を締結した。 ・春風台の景観緑地に係る訴訟について、弁護士や市法務課と準備書面作成等の対応を行った。
課題	<p>業務</p> <p>例年6月に、固定資産税・都市計画税の課税標準額をもとに契約者ごとの地代を算定し、請求書を送付する。また1月には、契約者ごとに支払調書を作成し送付する業務があり、個人情報保護の観点から、慎重な業務となる。</p> <p>組織、予算等</p> <p>上記業務に際しては、個人情報保護の観点から、複数人でチェックする機能も含めた体制づくりが必要である。</p>
改善目標	良好な景観形成を図るため、引き続き管理組合や近隣の不動産業者と連携しながら、地上権設定契約、地上権設定契約内容の承継に関する契約を進めていく。一方、各管理組合役員との意見交換では、様々な課題が指摘されるため、他部署とも相談しながら、課題の解消に努めていく必要がある。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	徐々にではあるが、地上権設定契約を締結する区画数が増えることが見込まれるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	011 市街地振興事業					
予算科目	01-080401-22 市街地振興に要する経費			担当部課	都市計画部都市計画課	
市長公約				係名	土地調整係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等	国土利用計画法、都市再生特別措置法、 租税特別措置法、公有地の拡大の推進に関する法律			SDGs	11住み続けられるまちづくりを	

事業の概要

対象	市民
目的	国土利用計画法及び都市再生特別措置法等に基づき、適正かつ合理的な土地利用の推進や、計画的な公共施設の改修等を行うことで、地域の拠点となるにぎわいのあるまちづくりを図る。
概要 (取組内容)	<ul style="list-style-type: none"> 国土利用計画法に基づく土地取引の届出受理、及び土地の利用目的方法の審査。 都市再生特別措置法に基づく各種事務の執行、及び都市再生整備計画のマネジメントと適正な国費の執行、関係部署との連絡調整。 公有地の拡大の推進に関する法律に基づく事前届け出の受理及び買取希望の照会。 低未利用土地等の譲渡に係る低未利用土地等確認書の交付。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	12,739	1,195	508	508	
	決算額	(千円)	389	9,743	744	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	389	5,943	744	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	3,800	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	13,860	14,565	8,905	13,959	13,959	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	1.30	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	119.32	392.58	8.58	120.00	120.00
		会計年度任用職員有無	(一)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	土地の適正利用のための啓発活動（広報つくば、市ホームページ等）
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	国土利用計画法に基づく届け出件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	47.0	132.0	101.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく1年間の総届出件数（事後届出、期限後届出）※令和3年度追加※					

2	指標名	公拡法に基づく届出・申出件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	11.0	19.0	13.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項の規定に基づく1年間の総届出件数、及び同法第5条第1項の規定に基づく総申出件数 ※令和3年度追加※					
3	指標名	低未利用土地等確認書の交付件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	11.0	35.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	租税特別措置法第35条の3第1項の規定の適用を受けようとするものが提出する低未利用土地等確認申請書に対して、1年間に交付した確認書の交付件数 ※令和3年度追加※					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	都市再生整備計画の事業効果の評価を確定するため、事後評価のフォローアップを行い、国へ報告した。	
成果	国土利用計画法に基づく届出を通じて、適正な土地利用の動向を把握することができた。計画推進のため関係各課と連携し、事業の進捗管理や評価のフォローアップを適切に行うことができた。租税特別措置法に基づき、低額の低未利用土地の譲渡を促進することで、土地の有効活用が図られた。	
課題	業務	国土利用計画法第23条第1項の規定に基づく届出の期限内提出を徹底させること。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	土地の適正利用のための啓発活動を継続し、各種届け出に関して、期限後届出及び無届等を減らす。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-